

第43回 関東小学生男女ソフトボール大会

開催要項

- 1 主催 関東ソフトボール協会
- 2 主管 東京都ソフトボール協会
- 3 後援 東京都教育委員会・(公財)東京都スポーツ協会
大田区・大田区教育委員会・(公財)大田区スポーツ協会
- 4 協賛 ナガセケンコー株式会社・内外ゴム株式会社
- 5 会期 令和8年8月29日(土)・30日(日)
- 6 会場 大田区多摩川ガス橋緑地野球場(8面) 住所:東京都大田区下丸子3丁目先
- 7 参加チーム数 関東各都県代表男子16チーム 女子16チーム 計32チームとする。
- 8 参加資格 (1) 2026【令和8年度】(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した小学生チームに限る。
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
(3) 参加チーム数に達しない場合は、主管協会より補充する
- 9 出場資格 (1) 本大会に出場するチームは、所定の予選または、推薦を経て出場権を得た小学生チームに限る。
(2) 選手の編成は、最終予選終了時までに(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
* 男子チームに女子選手(女子チーム二重登録厳禁)の登録を認め、常時3名以内の出場を認める。
* スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること
* トレーナー1名のベンチ入りを認める。トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
(4) 監督・コーチの中に次の①・②のいずれかの資格を有するものがあること。
* 指導者資格保持者は、指導者登録証及び本人確認を行うため身分証明書を携帯すること。
* チームの中に次の①～②の資格を有する者がいること (試合中はベンチ内に同席すること。)
①コーチ1, 2, 3, 4 ②スタートコーチ
- 10 競技規則 2026年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
- 11 試合方法 トーナメント方式による。
(1) 90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、抽選により
・ 勝敗を決する、但し、決勝戦は時間制を採用せず、7回終了時同点の場合は2回に限りタイブレークを行い、それでも同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
(2) サスペンデットゲームを採用する。
- 12 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製11インチボール(旧2号球)とし、ロジンは各チームで用意すること。
男子: ナガセケンコー製 女子: 内外ゴム製とする
- 13 参加料 1チーム 25,000円
- 14 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、**7月23日(木)**までに下記宛に申し込むこと(メール送信)。また、大会参加料においても、7月23日(木)までに下記の指定口座に振り込むこと。

東京都ソフトボール協会事務局 小島 将輝 宛
携帯:090-9142-2219
Eメール:mskojima08@gmail.com

銀行名 みずほ銀行 多摩センター支店
口座番号 普通 1298395
名義人 東京都ソフトボール協会(トウキョウトソフトボールキョウカイ)

※「プログラム用名簿」は、そのままプログラム原稿になるので黒字楷書にて記入すること。「入力シート」からの自動入力も可能。

※「大会要項」、「参加申込書・プログラム掲載用名簿」の様式については東京都ソフトボール協会ホームページの「お知らせ」第43回関東小学生男女ソフトボール大会からダウンロードできます。

東京都ソフトボール協会ホームページ <https://tokyo-softball.jp>



- 15 組合せ抽選 試合の組合せは、7月25日(土) 13時30分より府中市中央文化センターに於いて、公開代理抽選によって決定する。抽選結果は、出場チーム及び各県協会に連絡する。
- 16 監督会議 8月29日(土) 9時より大田区民プラザ小ホール(大田区下丸子3-1-3)にて開催する。(ユニフォーム着用)
* 監督会議席上、指導者の確認を行います、指導者登録証・身分証明書を持参してください。
- 17 開 会 式 開催時期の昨今の状況から、熱中症対策と選手の健康管理を優先して実施しない。
- 18 閉 会 式 8月30日(日) 決勝戦終了後開催する。(三位表彰は準決勝戦終了後、当該面にて行う。)
- 19 表 彰 (1) 優勝チームに、表彰状 優勝旗(優勝杯)を授与する。
(2) 準優勝、三位チームには、表彰状、を授与する。
(3) 優勝旗・(優勝杯)は持ち回りとする。
- 20 傷 害 (1) 選手及びチーム関係者の大会参加中の傷害事故は、主催者・主管者は応急措置のみとし、他は一切責任を負わない。
(2) 大会参加中の選手及びチーム関係者は、傷害保険に加入の上参加すること。
(3) 大会参加中の選手及びチーム関係者は、各自保険証を持参の上参加すること。
- 21 そ の 他 (1) 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
(2) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(3) 宿泊及び昼食については別紙の通り斡旋するので、別紙申込み書に記入の上、下記に7月25日(土)までに申し込んでください。

京王観光 立川支店 担当：田高

〒190-0022 東京都立川市錦町2-4-2 CB立川ビル5F

TEL 042-525-3991 FAX 042-526-2892

- (4) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (5) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- (6) 大会参加申込書(プログラム用)は、そのまま印刷するので明確に記入すること。
- (7) 試合会場のベンチにはテント等日よけの設備がありませんので、タープテントは各チームで用意してください。
- (8) 大会会場は河川敷で日陰がないため、待機時等のタープテントも各チームで用意してください。
- (9) 5号面の右翼スペースではテニスコートへの打ち込みを避けるため、打撃練習は行わないこと。
- (10) 車からの荷物の積み下ろしは坂道途中に止まらず、テニスコート前で行うこと。

大会に関する連絡先・問い合わせ先

〒183-0004 東京都府中市紅葉丘3-19-6

東京都ソフトボール協会理事長 原田博之

携帯：080-5479-6570

E-メール：hiroyukiharada96@gmail.com

競技上の注意事項

1. 競技規則

- (1) 2026年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
- (2) 時間制を採用する。
90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
但し、決勝戦は時間制を採用せず7回終了時、同点の場合は2回に限りタイブレークを行い、それでも同点の場合抽選により勝敗を決定する。
- (3) サスペンデッドゲームを採用する。

2. 選手の集合時間

- (1) 試合開始予定時刻の30分前までか、前の試合4回終了時までには当該球場に集合すること。
- (2) 試合開始時間になっても会場に来ないチームは棄権とする。

3. 打順表の記入と提出

- (1) 打順表は、大会本部で配布したものを使用すること。
- (2) 主将は、試合開始予定時刻の30分前又は前の試合4回終了時に、打順表（5枚1組）に必要事項（含む控え選手）を記入し、当該球場本部に提出のこと（「ふりがな」は必ずつける）。
- (3) 相手チームの打順表は審判員・記録員の照合確認のうえ審判員より受け取ること。

4. 攻守の決定

- (1) 打順表提出時に審判員立会のもと「コイントス」によって決定する。
- (2) 「コイン」の表裏の選択権は、先着（打順表持参時）チームに優先権を与える。

5. 競技者席

- (1) 組合わせ番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
- (2) ベンチには予め登録されたメンバーで、代表者・監督・コーチ・打順表に記載された選手・スコアラー・トレーナー以外は入ることは出来ない（トレーナーについても打順表の右側控え選手一番下にしてください）。

6. 競技用具

- (1) 試合球は、（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム11インチボール（旧2号）とし、（ナガセケンコー製・内外ゴム製）主催者が用意する。
- (2) 規定外及び危険と認められたバット・ヘルメットは試合終了時まで主催者が当該球場で預かる。試合終了後受け取ること。

7. フィールドイング

- (1) 競技場に入ることを許されたメンバーで行わなくてはならない。
- (2) 後攻チームより5分間とする。大会運営の関係で時間を短縮する場合もある。

8. 抗議

- (1) 審判員の判断にもとづく判定に対して抗議することは許されない。
- (2) ルール上の疑義については、監督（監督代行）に限り質することができる。

9. 落雷による事故防止

- (1) 雷鳴がかすかにでも聞こえた場合は、試合を中断して安全な場所に避難し、様子を見る。

10. 投手が投球姿勢（セット）に入った時は、両チームは応援のための声だしや鳴り物を使用してはならない。

*（保護者、チーム関係者、球場外の応援者も含む）

11. その他

- (1) 試合開始予定時刻等は、大会運営の状況により変更する場合もあるので、大会本部からの連絡に注意すること。
- (2) 悪天候等に伴う、日程変更については大会事務局から各チーム連絡責任者に連絡する。
- (3) 熱中症対策のため、試合途中で給水タイムを設ける場合がある。（原則、2回、4回、6回終了時に給水タイムを設ける）